



鷹南学園HP

令和4年度 第1号

発行日：令和4年9月1日

# 鷹南学園 コミュニティ・スクール委員会だより

発行責任者：鷹南学園コミュニティ・スクール委員会 会長 吉田 仁  
編集：同委員会 広報部

## 学園長、会長より挨拶

### 第5代学園長

中原小学校 校長 内藤和巳

今年度、東台小学校に小林陽子校長、第五中学校に鶴崎靖二校長を副学園長に迎え、学園の更なる発展を目指します。コミュニティ・スクールは学園を支える仕組みですが、そこから子どもを縁として地域がつながり（スクール・コミュニティ）、地域の子どもの大人も更に豊かに生きられる（ウェルビーイング）ようになることを目指しています。本学園コミュニティ・スクール委員会が子どもたちにとって未来永劫宝物であり続けるコミュニティの核となれることを願っています。学校は、放課後も子どもにとって有意義な場所になるよう様々な取り組みを進めていきます。どうぞご協力をお願いいたします。

### コミュニティ・スクール委員会

会長 吉田仁

鷹南学園コミュニティ・スクール委員会は、学校と保護者・地域の住民が協力し、学校をより良くするための話し合いをする場の役割を持っています。本年度からは三鷹市教育委員会と連携し、学校・地域の団体の皆さまが子どもたちのための活動をしやすいするための組織として、鷹南学園10周年マスコットの名前を冠する「たかみんネット」を設立しました。これまで鷹南学園コミュニティ・スクール委員会が実施した鷹南コンサートや、漢字検定などのイベントのみならず、子どもたちのための取り組みを学校や地域の皆さまのご意見・ご要望をいただきながら進めていきたいと考えています。

## コミュニティ・スクールとは、

## 地域と共にある学校のことです！

学園および3校の経営方針、教育計画、予算などについて話し合い、その運営状況を評価します。地域の大人が学校と協働して子どもたちの義務教育9年間に関わり、子どもたちの健全な育成のためにできることを考え、実践していきます。

地域に根ざした公立校ならではの教育活動を通して、地域を愛する心を育成します。